

青森市斎場の供用開始について

青森市斎場について、およそ 54 年が経過（昭和 47 年供用開始）し、老朽化が進む中で、火葬件数が増加するとともに、多様なニーズに対応する必要があったため、令和 6 年から建替工事を進めてきたが、令和 8 年 8 月に完成し、10 月から供用開始する。

1 機能強化の概要

- ・環境性能と耐久性に優れた火葬炉の導入
- ・遺族控室（4 室⇒7 室）及び告別室兼収骨室（2 室⇒4 室）の増設
- ・キッズルーム、授乳室などを設置
- ・動物火葬炉を同じ建物内へ配置



待合ホール



キッズルーム

2 供用開始後の運用

1 日あたり 14 件以上の火葬枠を設定することが可能となり、現在の 1 日あたり最大 12 件を上回り、予約が取りやすく、葬儀日程も立てやすくなる。

また、葬祭業者が電話で行っている火葬予約について、インターネットを介した火葬予約システムを導入することで、常時、予約・照会が可能となる。

(参考) 平面図

